

埼玉県北本市におけるツシマトリノフンダマシ

Paraplectana tsushimensis Yamaguchi, 1960 の記録田留健介^{1) 2)}・早乙女将史¹⁾・柳沼薫¹⁾

- 1) 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 (埼玉県自然学習センター指定管理者) 〒364-0026 埼玉県北本市荒井 5-200
- 2) 埼玉県立自然の博物館外部研究員 〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀨町長瀨 1417-1

キーワード: クモ, トリノフンダマシ, 希少種

はじめに

クモは節足動物門, 鋏角亜門, クモガタ綱, クモ目に属する生物で, 全世界から 45000 種ほどが確認されている (馬場・谷川, 2015 ; 小野, 2009). 日本国内では約 1600 種のクモが生息しており, 埼玉県では 299 種が知られている (平松, 2008).

国内におけるツシマトリノフンダマシ *Paraplectana tsushimensis* Yamaguchi 1960 の報告例は極めて少なく, 希少種として知られる (小野, 2009). 今回, 本種を埼玉県北本市内の北本自然観察公園で採集したので報告する.

本種の特徴

本種のメスはオスより大型であり, メス 7~9 mm, オス 3 mm である (馬場・谷川, 2015). 背甲は赤褐色. 腹部上部は橙色で多数の黒色の斑紋がある (小野, 2009). 今回, 公園内で採集された個体はこれら特徴と一致したため本種と判断した. なお, 本種の分布は日本 (本州, 四国, 九州, 伊豆諸島, トカラ列島, 奄美諸島, 沖縄諸島), 台湾, 中国である (小野, 2009 ; 新海, 2006 ; 千国, 2008).

県内の記録

これまで埼玉県内では本種の報告は 2 例のみである. 1 例目は 2007 年 5 月 12 日に飯能市天覧山山麓で 1 個体 (新海・谷川, 2007), 2 例目は 2008 年 6 月 15 日に所沢市北野 (狭山丘陵) で 1 個体 (新海・谷川, 2012) である. 今回の記録は, 県内で 3 例目である.

採集の記録

採集日: 2016 年 6 月 29 日 性別: メス 採集者: 早乙女将史
採集地: 埼玉県北本市 北本自然観察公園 北本市天然記念物エドヒガン周辺

緯度・経度: 36.015448, 139.513188 標高: 22m

採集地の環境: イネ科植物葉裏 (図 1)

標本は埼玉県立自然の博物館に収蔵した (登録番号 SMNH-Ar-19).

謝 辞

本報告を作成するにあたり, 小野展嗣氏, 平松毅久氏, 加藤輝代子氏に多くのご助言をいただいた. ここに記して感謝申し上げます.

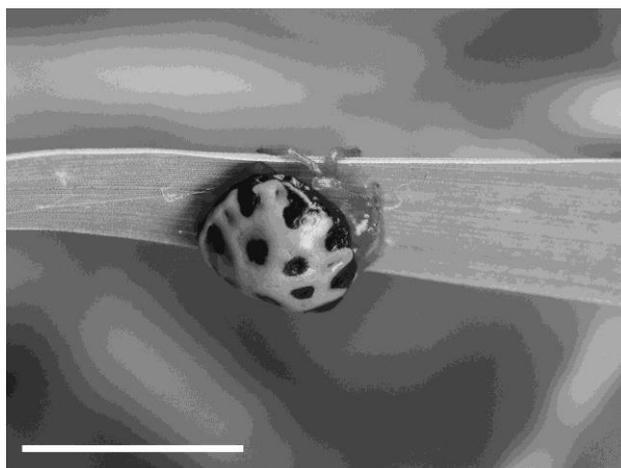


図 1. ツシマトリノフンダマシの発見時.
スケールバーは 10 mm

文 献

- 馬場友希・谷川明男, 2015. クモハンドブック. 111pp., 株式会社 文一総合出版. 東京.
- 平松毅久, 2008. クモ目. 埼玉県の希少野生生物「埼玉県レッドデータブック 2008 動物編」, pp. 291 - 298, 埼玉県環境部みどり自然課.
- 小野展嗣, 2009. 日本産クモ類. 738pp., 東海大学出版. 神奈川県.
- 新海栄一, 2006. ネイチャーガイド日本のクモ. 335pp, 株式会社 文一総合出版. 東京.
- 新海 明・谷川明男, 2007. 遊絲. 日本蜘蛛学会, **20** : 9-11.
- 新海 明・谷川明男, 2012. 遊絲. 日本蜘蛛学会, **31** : 16-17.
- 千国安之輔, 2008. 写真・日本クモ類大図鑑. 308pp., 偕成社. 東京.

Record of *Paraplectana tsushimensis* Yamaguchi, 1960 in Kitamoto City, Saitama Prefecture

Kensuke TADOME^{1) 2)}, Masafumi SAOTOME¹⁾
and Kaoru YAGINUMA¹⁾

1) Saitama Nature Study Center, Arai 5-200, Kitamoto-shi, Saitama, 364-0026 JAPAN

2) Saitama Museum of Natural History, Nagatoro 1417-1, Nagatoro, Saitama, 369-1305 JAPAN